

近思錄示蒙句解

貳上

□ 13
1907
2



1907
2

近思錄示蒙句解卷之二上

為學類凡百十一條

學者ステニ道体ノオホム子ヲ明ニセバ。則千學ヲ為ル大方ヲキハ

ムベレヨリテ此

卷道体ニ次グ

濂溪先生曰。聖希天。賢希聖。士希賢。道ノ至リ

ナル故ニ。タゞ天道ト一致ナラン。一ヲ希フ。コレ聖人ノ學ナリ。然ラバ賢ト士トハ。ナシ。聖ト天トヲ志トメ。コレヲ希ハザル。蓋シ學者心ヲ立ル。一ハ廣大ナラン。一ヲ要スレ。凡志ヲ立ル。一ハ近切ナラン。一ヲ要ス。此三ツノ希フハ。志ヲ立ル。一ヲ以テイヘリ。心ヲ立ル。一ハナシ。知ニ屬ス。學ヲ為ル。一ハ本領ナリ。志ヲ立ル。一ハ行ニ屬ス。必ソノ地ニ至ラン。一ヲ求メテ。イマダ得ザレハ。サシヲカヌナリ。コノ故ニ。志ス所ハ分ニ随ヒテ異ナリ。モシ實ニ志ス時ハ。タトヒ聖賢ニ至ラズトイヘ。凡亦可ナリ。タゞ。然トノ企テ及バ。レズ。取ニ至ラント。ミタリニ。期スルハ。カリハ。コレ志ヲ立ルニアラス。伊尹顔

近思錄示蒙句解卷之二上

淵大賢也

此ヨリ以下。士ノ賢ヲ希フ一ヲ説ク

伊尹耻其君不為堯

伊尹道ヲ以テ自任スルノ重キヲカクノ如シ事

舜一夫不得其所

若撻于市

志伊尹之所志

學顔子之

ハ商書孟子ニ出タリ

顔淵不遷怒

不貳過

三月不違仁

顔子聖人學フノ精キ一カクノ如シ。文ハ皆論語ナリ

所學

士タル者伊尹ノ君ヲタスケ長濟スノ志ヲ以テ。ワカ志トシ

過則

聖及則賢不及則亦不失於令名

テソノ志ス所

聖及則賢不及則亦不失於令名

ラコユル時ハ。聖凡ニモ至ルベシ。只ソノ志又所ニ及ブ時ハ。賢ナリ。モシ

過則

聖人之道入乎耳存乎心蘊之為德行

行

之為事業

コノ故ニ。ヨクコレヲ學フ者ハ。耳ニ入りテ。則心ニトマハリ

彼以文辭而

己者陋矣

ヘ公國家天下ヲオサムル事為功業トナルナリ

或問聖人之門其徒三千獨稱顔子為好

學

事論語ニ見エタリ。聖人ハ孔子ナリ。此章ハ。伊川ノ顔子好學論ナリ。伊川

夫詩書六藝三千子非

不習而通也

顔子所獨好者何學也

伊川先生

詩書ハ六経ノニツノカケ。六藝ハ礼樂射御書數コレ孔門教學ノ常法ナリ

然則

顔子所獨好者何學也

之為事業

コノ故ニ。ヨクコレヲ學フ者ハ。耳ニ入りテ。則心ニトマハリ

彼以文辭而己者陋矣

或問聖人之門其徒三千獨稱顔子為好

學

事論語ニ見エタリ。聖人ハ孔子ナリ。此章ハ。伊川ノ顔子好學論ナリ。伊川

夫詩書六藝三千子非

不習而通也

顔子所獨好者何學也

伊川先生

詩書ハ六経ノニツノカケ。六藝ハ礼樂射御書數コレ孔門教學ノ常法ナリ

然則

顔子所獨好者何學也

之為事業

コノ故ニ。ヨクコレヲ學フ者ハ。耳ニ入りテ。則心ニトマハリ

彼以文辭而己者陋矣

或問聖人之門其徒三千獨稱顔子為好

學

事論語ニ見エタリ。聖人ハ孔子ナリ。此章ハ。伊川ノ顔子好學論ナリ。伊川

夫詩書六藝三千子非

不習而通也

顔子所獨好者何學也

伊川先生

詩書ハ六経ノニツノカケ。六藝ハ礼樂射御書數コレ孔門教學ノ常法ナリ

然則

顔子所獨好者何學也

之為事業

コノ故ニ。ヨクコレヲ學フ者ハ。耳ニ入りテ。則心ニトマハリ

彼以文辭而己者陋矣

或問聖人之門其徒三千獨稱顔子為好

學

事論語ニ見エタリ。聖人ハ孔子ナリ。此章ハ。伊川ノ顔子好學論ナリ。伊川

夫詩書六藝三千子非

不習而通也

顔子所獨好者何學也

伊川先生

詩書ハ六経ノニツノカケ。六藝ハ礼樂射御書數コレ孔門教學ノ常法ナリ

然則

顔子所獨好者何學也

曰學以至聖人之道也顔子ノ學ブ所聖人可學カクノ如レト

而至歟又問ヒラマウク。聖人ハ生知安行ノ人ナ曰然至ラルベ

學之道如何又問ヒラマウク。聖人曰天地儲精得ルニ。學ヲ以テソノ地位ニ至ラレシヤト。

五行之秀者為人天地ノ精氣アツメリタクハフルニヨリテ

其本也真而靜萬物ヲウミイダヌ中ニモ五行ノ氣ノ秀タ

其未發也五性具焉曰仁義禮智人ノ天然ノ本性ハ真實ニ人ノ為

信コレ上ノ段ノ意ヲ申子トク。其未發ハ即靜ナル時形既生矣カタクステ

外物觸其形而動其中矣其中動而七情仁義禮智ノ五性ハ即本然ノ真ナリ

出焉曰喜怒哀樂愛惡欲人形ヲソナヘテ既ニ生スレ

既熾而益蕩其性鑿矣外ニミジハル物ソノ形ニ

是故覺者約七情ステニ熾ニ。火ノモエ出ル

其情使合於中正其心養其性ガレユクガ如シ情ハモト性ヨリ出ツトイヘ厄熾

愚者則不知制之縱其情而至於邪僻ノ蕩スル所ヲツマヤカニノ。蕩ハレメヌ。其事ニ應スル所ヲ。過不及ナキ

梏其性而亡之中ニカナハレム。ヨリテ其心正キヲ得テ邪マナラス。其性養ヒヲ得テ鑿タ

梏其性而亡之僻ハヒガムナリ。梏ハ手械ナリ。物ヲヒバリイタ

梏其性而亡之ムル義ニトル。愚者ハ情ヲ制約スルヲ知ラス

ノ。コレヲ縦ニシテ其發スルニマカス。ヨリテ其心正キヲ得。然學之

道必先明諸心知所養然後力行以求至

所謂自明而誠也。コレ上ニ云フウケテ云其情ヲ約ニシテ心ヲ正

其理ヲ心ニ明ニシユク所ノ道ヲ知リ然ノ後ニ其知ル所ヲカメ行ヒテ以テ

善ヲ明ニスルニ由リテ其身ヲ誠ニ誠之之道在乎信道

篤。此ヨリ下ハ上文明誠ノ工夫ヲ用ヒテ其效ヲ得ル所以ノ道ヲトク誠之

篤。ト云内ニコレヲ明ニスル意ヲモ兼テ見ルベシ。道ヲ信スルノ篤キ時ハ

信道篤則行之果。行アテ果

行之果則守之固。守ルノ堅固ニ

仁義忠信不離乎心。コレ

造次必於是顛沛必於是出處語

默必於是。造次トハイツガハレクカリソメナル時ヲ云。顛沛トハ顛

久而弗失則。出處ハ出テ仕ヘ噫ヒテ

居之安。上ニ云所ノ久キヲ歷テトリ失ハザルハコレ守ルノ固キ效

動容周旋中禮而邪僻

之心無自生矣。動容トハウゴキハタラク容儀ナリ。周旋ハメグ

ルナリ。曲折ノ義ニトル中礼トハヲノツカラ礼

ノ。コレヲ縦ニシテ其發スルニマカス。ヨリテ其心正キヲ得。然學之

節ニカナフゾ。コレ孟子ノ文ナリ。カクノ如クニモ邪僻ノ心コレニヨリテ生ゼザルニ至ルハ。コレ聖人ニチカシ。故顔子所

事則曰非禮勿視非禮勿聽非禮勿言非禮勿動。此ヨリ下ハ顔子學ヲ好ムノ事實ヲトク。此段ハ論語ヲ

仲尼稱之則曰得一善則拳拳服膺而弗失之矣。稱ストハホムルナリ。得ルハ聞キ知ルゾ。拳々々サ、

遷怒不貳過有不善未嘗不知知之未嘗復行也。上ハ論語ノ文。コレヨク非礼ニ克ツノ下ハ易繫ノ文。コレソ

此其好之篤學之之道也。上ニ二段然聖人則

不思而得不勉而中。此ヨリ下ハ顔子ノ學。分明ニ聖人ニ至

顏子則必思而後得必勉而後中其與聖人相去一息所未至者守之也非化之也

以其好學之心假之以年則不日而化矣。上ニ今以年ヲカシテ

後人不達以謂聖本生知非學可至而為學之道遂失。此ヨリ下ハ後世ノ學。顔子ノ

命ヲノベタラバ時日ヲソイヤサズル化スベシト。後人不達以謂聖本生知非學可至而為學之道遂失。此ヨリ下ハ後世ノ學。顔子ノ

後ハハ學ンテ聖ニ至ルベキ道理ニ達セズ心ニ思ヘル所
カクノ如クナルニヨリテ學ラスルノ道遂ニ失ヘルナリ **不求諸己**

而未諸外 己ニ求ルハ即善ヲ明ニシ身ヲ誠ニスル **以博聞**

強記巧文麗辭爲工榮華其言鮮有至於

道者則今之學與顏子所好異矣 博聞トハ學ビ

強記ハ強ク記スズ記スハオホユル義ナリコレ記誦ノ學ヲ云又ノ巧ニシ辭

ヲ麗クスルハユシ辭章ノ學コレヲ工夫トメ只ソノ詞ノミヲ榮華ニス榮華

トハハナヤカニカザル義ナリコレ皆ソノ得ル所ヲ身ノ

外ニ求ルノ學ナルニヨリテ道ヲ得ルニ至ル者スクナシ

横渠先生問於明道先生曰定性未能不

動猶累於外物何如 此章ハ明道ノ定性書ナリ先生二十三

歳ノ時張子ノ問ヒニ對ヘテ作レリ

レテ問ヒノ詞ナリ定性トハ心ヲレヅムルヲ云常ニ心ヲレヅメントナ

レズナラ外物ノヒクニカヅラヒテ動カザルヲアタハズイカバハセントナリ

明道先生曰所謂定者動亦定靜亦定無

將迎無内外 コレ心ノ定ルト云本義ヲトク將ハラクル迎ハムカ

靜ナル時ニモ亦定リテ其内クラカラス物ステニ去ルヲ送ル意ナク物イマ

カ来ラザルヲ迎ル意ナク心ヲ内トシ物ヲ外トスルノヘダテナシヨクカク

ノ如クナル時ハ常ニ **苟以外物爲外牽己而從之**

定リテ内ニ在ルナリ **是以己性爲有内外也** 天地萬物モト一ツノ太極ヲ共ニ

時何者為在內

又心ヲ物ニ外ニシタガフトセバソノ出テ外ニ在ル時内ニアリテ主宰タル者ハ何ゾト

是有意於絕外誘而不知性之無内外也

蓋シ張子其心外物ニ誘キ去ラル、コラ惡ミテコレヲアセギタチテ内心ヲ定メントスヨリテコレニ對ルカクノ如シ 既以內

外為一本則又鳥可遽語定哉

内心外物ノ理モトニ甘本ニツニヌウレクニ出ル者トセハ則又ナシゾニハカニ性ヲ定ムルノ決決セラレシヤト 夫天地之常以

其心普萬物而無心聖人之常以其情順

萬事而無情

天地ノ道ノ常ニメ易ハラサルヲ其心ア子ク萬物ヲ生成スルノミニノ別ニ心ヲ用ルヲナキヲ以テナリ 故君子之

學莫若廓然而大公物來而順應

廓然トハウチラカナル義ナリ君子ノ其心ヲウクル、廓然ト大イニ公ニメ物我ノハダテナク事物ノ來リ接ル時ハ各其理ノマニ順ヒテコレニ應スルバカリナリ

廓然トメ大公ナル時ハ内外一貫ス何ゾ外物ヲニクミタツコラセシ物來テ順應スル時ハユクトメ其内定マラスト云フナシ此ニ句ハコレ一章ノ綱

領ナ 易曰貞吉悔亡憧憧往來朋從爾思

咸卦ノ爻辭ナリコレヲ引テ上段ノ意ヲ明ス咸感義ニトハ貞ハ正ク固キ義ナリ憧々ハ往來ノ絶ザル見朋ハ類ト云義ナリソレ人心正固ニメ私意ノ感應ナ

キ時ハ其内常ニホガラカニメ外物ノ累ヒナシコレ吉ナリヨリテ凡ソ悔ヒウラムベキヲミナシヒテナシモシ私意ノ感應憧々トメユキツモドリツタ

エガル時ハ只ソノ類ノ事ノミ爾ノ思フ所ニ從ヒテ相通ジアマ子ク萬事ニ及テアタハス廓然トメ大公ナル時ハ即レ貞ニメ憧々タル往來ナシ物來

テ順應スルハ即コレ朋ノミ爾ノ思フニ從フニアラス 苟規規於外誘之除將見

滅於東而生於西也。非惟日之不足。顧其

端無窮。不可得而除也。規々トハモトメハカク義ナリ。モ

ミハカラバ。コニキエテモ。カレコニ又生じ。只コレヲハラフニ。日數ノ足ラ

サルノミナラズ。反テ其端キハナリナクナリテ。ツイニ除ヒ得ラルベジキ。

人之情各有所蔽。故不能適道。凡ソ人情ノ行ハル

ヨリテ。オホヒカクサル、所アリ。コノ故ニ。大率患在於自私

而用智。太率ハオホム子ト云義ナリ。氣稟ノ蔽フ所患ヲナス。品多キ

テ。其私ヲ濟ス。コレ兩様ナリトイヘ。自私則不能以有爲

爲應迹。有爲トハスベテ人事ヲ云。應迹トハ事ニ應ズルノ行迹ナリ。自

私ニツノ一必相依テアル者ナリ。絶千スツルガ如シ。コレ即人事ノ當然ヲ以テ。應用ノ迹トスル

アタハザルナリ。蓋シ張子ノ性ヲ定メントスル意。コレニ近シ。用智

則不能以明覺爲自然。明覺トハ本心ノ知識是非邪正ヲ

爲安排ヲ巧ニノ。自便自利ヲ求ム。コレ即知識ノ本明ヲ以テ。自然ノ宰制トス

ル。アタハザルナリ。蓋シ自私スル時ハ。則廓然トシテ大公ナラス。ヨリテ有爲

ヲ以テ應迹トスル。アタハズ。内外ヲヘダテ。外物ノ誘フヲニクム。智ヲ用

ル時ハ。則物來テ順應スル。アタハズ。ヨリテ明覺ヲ以テ自然トセズ。反テ

外誘ヲフセギタ。ントス。蓋シ此ニ段。張子ソノ内ヲ定メントメ。外誘ヲ

ハラハントスルヲ以テ。カクメ如クイヘリ。下ノ段モ亦コレヲウケ

テト。今以惡外物之心而求照無物之地。是

反鑑而索照也。ソレ人ノ心ハ。兩用シガタシ。今自私シ智ヲ用

以テ。又外ニ向ヒテ物累ヲフセギ。無物ノ境界ヲ照シテ。コレニ居ラマク欲ス

道理ナリト。蓋し物ノ累ヒヲ絶タシトメ。反テ物ニ累フハ。コレ必然ノイキホヒナリ。

易曰。良其背不獲。

其身行其庭不見其人。

此ヨリ下二段。易ト孟子ヲ引テ。上文ノ意ヲ結ブ。コレ良ノ卦辭ナリ。

ソレ人ノ身ハ動物ニ。耳目ヨリ手定メテ。ワザナサハル所ナシ。只背中ノミ止リテワザナシ。良其背トハ。ソノ止ルベキ所ニ止ルゾ。事ニテ理ニオキテ。心ミタリニ動ソノナキヲ云ナリ。ナラ皆ハ身ニ隨ヒテ動カザル故ニ。其身トスルヲ得ザルガ如シ。ヨリテ不獲其身ト云。カクノ如クナル時ハ。其見ル所。只理ノ上ニアリテ人ノ已ラ是非スルヲ顧ミズ。ナラ人ノタチマフ。庭ヲ行ケ。其庭人目ニ入りナガラ。心ツカズ。コレヲ見ザルガ如シ。上ハ静ニ。其下所ニ止ルナリ。下ハ動イテ其所ニ止ルナリ。スベテ。自私セズ。廓然太公ナルヲイヘリ。孟氏亦曰。所惡

於智者爲其鑿也。

智ハ心ノ神明ニ。萬事ヲ宰判スル所以ノ者ナレド。コレニ惡ム所アルハ。ソノ自然ニ

與其非外而是内。小若内外之两忘也。

此ヨ

二段ハ。上文無内外ノ意ヲ明ス。云意ハ外誘ヲ非トコレヲハラヒ。内心ヲ是トコレヲ定メントセンヨリハ。内外ノ是非ヲニツナカラ忘レ。廓然太公ニメヘダテナカラシ。两忘則澄然無事矣。無事則定

定則明明則尚何應物之爲累哉。

内外两ナカラ忘ル。時ハ物

我ノアラソヒ。澄然トスミシツマリテ事ナシ。事ナキ時ハ。心ヲノツカラ定ル。定ル時ハ。智スナハキ明ナリ。止水ノヨク物ヲ照スカ如シ。明ナル時ハ。理ニマドハズ。物来テ則順應ス。ナラ何ゾ物ニ應ズルヲ累ヒトセンヤ。内外两ナカラ忘ル。ハ自私スルニアラズ。ヨク定リテ明ナルハ。智ヲ用ルニアラザルナリ。聖人之喜以物之當喜。聖人之怒以物之當怒。是聖人之喜怒不繫於心而繫於

物也是則聖人豈不應於物哉鳥得以從
 外者為非而更求在內者為是也今以自
 私用智之喜怒而視聖人喜怒之正為如
 何哉コレ聖人ノ喜怒ヲ以テ太公順應ノ意ヲ明ス。聖人ノ心太公ナル故ニ。喜怒アリトイヘド。コレガタメニ動カズメ廓然タリ。只喜怒スベキ物前ニ来レバ。其理ニ順應スルバカリナリ。コレソノ喜怒心ニカ、ラスメ。物ニカ、レリ。為如何哉トハソノ大イニ相違セルコトイヘリ。夫
 人之情易發而難制者惟怒為甚第能於
 怒時遽忘其怒而觀理之是非亦可見外
 誘之不足惡而於道亦思過半矣此ヨリ下ハ。外誘ノ惡ハ不足ラザルコト見レベシ。而メ聖賢ノ道ニライテモ亦スデニ思ヒ得ルコト過半ナ

伊川先生答朱長文曰聖賢之言不得已
コレ程子ソノ友朱長文ガ文章ヲ好ミテ其事ヲ問ヒケルニ答ヘラレシ書ナリ。古ノ聖賢ソノイヒヲケルコト三ナイハズメヤマレザルコトナレバナリイハズ凡ナルコトヲ著述ラセシメタメニコレヲ云ニアラスト。蓋有是言則是理明無
 是言則天下之理有闕焉如彼來耜陶冶
 之器一不制則生人之道有不足矣聖賢

急ニ制メコレヲ忘ルハ太公ナリ。理ノ是非ヲ觀テコレヲ處スルハ順應ナリソレ發シ易クメ制難キ怒ニケルダモナラカクノ如クナレバスベテ外誘ノ惡ハ不足ラザルコト見レベシ。而メ聖賢ノ道ニライテモ亦スデニ思ヒ得ルコト過半ナルベシトナリ。

之言雖欲已得乎

此段ヤムヲ得サルノ故ヲトク。來帛トハ古ノ耕ス器。スキノ類ナリ。其柄ヲ耒ト云。其

サキヲ耒ト云。陶ハスエモノツクル竈。冷ハ金ヲ鑄ル具。此ノ類一ツモコレナキ時ハ。生民ノ用ヲナス道タラス。ヨリテ聖賢コレヲ制作ス。ソノ言辭モ亦ナラカクノ如クナレバ。ソレヤ 然其包涵盡天下之理亦

甚約也

聖賢ヤムヲ得ズメ云トイヘ。其言天下ノ理ヲ包ミ涵レツクシテ。亦甚簡約ナリ。

後之人始

執卷則以文章為先

執卷トハ書ヲヨムヲ云。

平生所為動

多於聖人

平生ノ作ル所ヤ、凡スレバ。聖人ノ言ヨリモ多クノ彼約ナルガ如クナラス。

然有之無

所補無之靡所闕乃無用之贅言也

贅トハアリテ用

ヨリナサバ。ル者ヲ云。天下ノ理ニライテ。此言アレ。凡補フ所ナク。ナケレ。亦闕ル。ナキハ。コレ無用ノ贅言ナリ。

不止贅而

已既不得其要則離真失止反害於道必

矣

簡要ヲ得サレバ。則道理ノ正真ニ反テ道理ニ害ヲナス。必然ナリ。

來書所謂欲使

後人見其不忘乎善此乃世人之私心也

朱長文ヨリ來セル書ノ中ニ。人ノ文作ル。ハ。後人ヲメ。ソノ常ニ。道ヲ忘レガリ。ソル。ヲ知ラセ。メク欲メ。ソトイヘルハ。コレ亦世俗ノ名ヲ好ム私心ナリ。

夫子疾沒世而名不稱焉者疾沒身無

善可稱云爾非謂疾無名也

夫子ノ言論語ニ出タル云。爾トハ。カウイヒタル

トト云。詞ナリ。夫子ノ言ハ。君子ノ身ヲ終ルマデニ。名トスベキ善ノ實ナキヲ惡ムト云。トナリ。名ナキヲ惡ムトイヒテ。名ヲ求メレムルニマラズトゾ。名者可以厲中人君子所存非所汲汲

ソトメテ求ル義ナリ。名ヲ人ニ稱セラル、一ハ中品ノ人ノ善ヲスルヲ勵スベシ。君子ノ善ヲスルハ、只當然ノ理ニ從フバカリニメ。心ニ存念スルノ一。名ハソノ汲々タル所ニ非ズト。然レバ其、汲々タル所ハ、善ヲスルノ實コレナリ。

内積忠信所以進徳也擇言篤志所以居業也

此章ハ易乾ノ文言ニ、君子進徳修業忠信所以進徳也修辭立其誠所以居業也知至至之可與幾也知終終之可以存義也ト云ヲ釋ス。内ニ

忠信ノ實ヲ積ニタクハフルハ、其徳ヲ進メテ、タカクスル所以ナリ。外ニ辭ヲ擇ビテ、妄ニイハス、志ヲ篤ウメ、善ヲツトムルハ、事業ニ居フハリテ、退轉セサル所以ナリ。忠信ハ實心ナリ。擇言篤志スルハ、

實事ナリ。事ハ、即其徳ノ外ニアラハル、者ナリ。

也求知所至而後至之知之在先故可與

幾所謂始條理者智之事也

此ヨリ下二段知至ト終之トハ、其工夫ニ手ヲ下ス。致知力行ノ次第ナリ。知至トハ、至善ノ在ル所ヲソノ至リドコロト知ルゾコレ致知ノ工夫ナリ。知之在先トハ、ソノ重キヲ知至ノ上ニアルヲ示ス。幾ハ事ノ端ワツカニキガス處ヲ云。ソノ理ヲサトルハ、ヤキヲ以テ、此人ト共ニ幾微ヲ察セラルベキゾ條理トハ、樂ノ八音ヲノク、スチミチアリテ、ミダレガルヲ云。コレヲ始ムトハ、鐘ヲウチテ、ナラシハジムルゾ、智トハ、知ノ至レルヲ云。コレ孟子ニ音ノ始終ヲ以テ、孔子ノ徳ノ具ハレルヲタトヘタ。

知終終之力行

也既知所終則力進而終之守之在後故

可與存義所謂終條理者聖之事也

ル處ナリ。終之トハ、ラシキハメテ、必コレヲ盡スゾコレ力行ノ工夫ナリ。守之、在後トハ、ソノ重キヲ終之ノ上ニアルヲ示ス。守ルトハ、守リ終フルヲ云。コ、ニ至レバ、天下ノ義ニツイテ、一ツモトリ失フヲナキ故ニ、此人ト共ニイツモテモ義ヲ存至セラル、ゾ、條理ヲ終フトハ、至善ヲウチテ、衆音ヲシメ、故

ルヲ云聖トハ行カク此學之始終也上二段ノ
ノ盡セルヲ云ナリ意ヲ結ブ

○君子主敬以直其内守義以方其外敬立

而内直義形而外方此章ハ坤ノ文言ニ直其正也方其義也
君子敬以直内義以方外敬立而德不

孤直方大不習无不利ト云ヲ釋ス主敬トハツ、シミテ心ヲ專一ニスル義ナ
リ、動靜ノ間心ニ戒慎恐懼ノ敬畏ヲ忘レザル時ハ其内直上直下ニ邪念ノ

カ、ヅライナシヨリテ敬立チ定マル時ハ内ヲノヅカラ直シ事太小トナク
必當然ノ義ヲ守リテコレヲ失ハザル時ハ外ニ行ハル、所三ナ方正ニキリ

タテタルガ如クニモ、マカリタハム私曲ナシヨリ義形於外非
テ義事ニアラハル、時ハ外ヲノヅカラ方ナリ

在外也義ハ心ノ裁制スル所事ニアラハレテソノ宜キニアタル者ナ
リ外ニアルニアラスコレ上文ヲウケテ義外ノ説ヲ正セリ

敬義既立其德盛矣不期大而大矣德不

孤也内ノ敬外ノ義ステニ立チ定マル時ハ其德ツモリテ盛ナリ盛ナル
時ハ其大イナルヲ期セズメヲノヅカラ大イナリコレ德ノ孤ナ

ラザルナリ不孤トハ只一ト云ヘテマシク
ツニツナラザル一ヲ云無所用而不周無所施而

不利孰爲疑乎德不孤ニ至ル時ハコレヲ用ヒテマニチクユキ
ワタラスト云所ナクコレヲ施ス、頤利ニノ遂

ゲスト云所ナシカクノ如クナル時ハタトヒイマダシナラハザルヲスル
ニモ孰カ心ニ疑ヲナス所アラシヤ自由ニ行ヒテアヤマチナカレベキナリ

○動以天爲无妄動以人欲則妄矣コレ易无妄ノ
卦辭ヲ釋ス此

卦ハ下ヲ震ニシ上ヲ乾ニス震ハ動ク乾ハ天ナリヨリテ動クニ天ヲ以テス
ト云ナリ妄ハミダリナリ凡ソ人ノ動ク、純ラ天理ヲ以テスルハコレ邪妄

无キナリモレ本欲ヲ以テスルハコレ妄ナリ无妄之義大矣哉其道ノ至シ
雖

○無邪心苟不合正理則妄也乃邪心也事ニ

應スル心邪妄ヨリテイデストイヘヒ。モレイニダ正理ニアハガレバ。コ
レモ亦妄ナリ。乃亦邪心ナリ。ヨリテナヲ正シカラザルノアヤマチアリ。既

已无妄不宜有往往則妄也。ハコレ至善ニ止ルヲ
得ルニヨリテ更ニタジロクベカラズ。モレ

又前後左右ニユクフアレハ則亦邪妄ナリ。故无妄之象曰其
匪正有眚不利有攸往

人之蘊蓄由學而大在多聞前古聖賢之
言與行考跡以觀其用察言以求其心識

而得之以蓄成其德。コレ易太畜ノ象辭ニ天在山中大畜君
子以多識前言往行以蓄其徳ト云ヲ釋

ス。凡ソ人ソノ徳ヲ蘊ニ蓄ル所。ミナ學ニヨリテ大イナリ。而メ其學ハ多ク前
世往古ノ聖賢ノ言ト行トヲ聞キシルニアリ。蓋シソノ行跡ヲ考ヘテハ。以テ

ソノ用ヲナス所ヲ觀ゾノ言論ヲ察メハ。以テソノ由リテ出ル所ノ心ヲ
求メ。コレヲキ、識リ。其理ヲ心ニ得テ。以テ其徳ヲ蓄ヘ成ス。ト云ナリ。

咸之象曰君子以虛受人。コレ易咸卦ノ象辭ヲ釋ス。咸
ヲ虚クメ人ヨリ來感スル

傳曰伊川ノ易傳ナ
中無私主則

無感不通。中心私ニ主トスル所ナキ時ハ。則虚シ。虚キ
以量而

容之擇合而受之。非聖人有感必通之道
也。モレ只徳量ノヒロキヲ以テコレヲイハ、量ニハ限アル故ニ。ミツル

時ハウケス。又ソノ志ノ合フ所ヲ擇ビテコレヲ受ルハ。ソノアハサル者
ラウケス。コレミナ聖人ノ内虚ウメ感

アレハ必通ズルノ道ニアラザルナリ。其九四曰貞吉悔亡

憧憧往來朋從爾思。傳曰感者人之
見エタリ。

動也。感トハ心ヲ以テ物ヲ感スル。故咸皆就人身取象。

初六ニハ咸其拇ト云。六二ニハ腓九三ニハ股。九五ニハ脢。上六ニハ輔頰。ミナカクノ如シ。四當心位而不言。

咸其心感乃心也。九四ハ心ノ位ニアタシルヲ感其心トイ

者即心ナシバナリ。感之道無所不通有所私係則害於

感通所謂悔也。感應ノ道モト感ゾ通セズト云フナレバ其

ヨリテ悔フベキ。聖人感天下之心如寒暑雨暘無

不通無不應者亦貞而已矣。暘ハ日ノ氣ナリ。聖人ノ

寒暑雨暘ノ氣ノアチク及ブガ如クニ。コレニ通ノ應セスト云フナレバ

其心貞正ナルガ故ナルノミカクノ如クナレバ則言ニノ悔ベキト云フ

ナ。貞者虛中無我之謂也。此貞ト云ハ乃他ナレソノ中

モ勝ルナリ。若往來憧憧然用其私心以感物則

思之所及者有能感而動所不及者不能

感也。此ヨリ下申テ私係私主ノ害ヲトク。以有係之私心

既主於一隅一事豈能廓然無所不通乎。

一隅トハ物ノ片隅ナリ。廓然ハホガラカナリ。

君子之遇艱阻必自省於身有失而致之

乎。此章ハ易蹇卦ノ象ニ山上有水蹇君子以反身脩徳ト云ヲ釋ス。蹇ハナ

阻ニアフ時ハコレワガ過失ニヨリテコ
レラ致セリヤ否ヤト。自其身ヲ省ルナリ。
有所未善則改之

無歎於心則加勉乃自脩其德也
自脩テモシバ
ニイマダ善ナ

ラザル所アレバ。則スミヤカニコレヲ改ム。モレ心ニ不足ナ
キ時ハ。マスノ其善ヲ勉ム。コレ自其德ヲ脩ルノナリ。

非明則動無所之非動則明無所用
コレ易豊
卦ノ傳ナ

リ。此卦下ヲ離ニシ。上ヲ震ニス。離ハ明震ハ動ナリ。コレ明ナラサレバ。動ナレ
ユク所ヲ知ラズ。動カザレバ。亦ツノ明ヲ用ル所ナシ。此ニツノ者必相マナレ

其用ヲナス
ベレトナリ。

習重習也時復思繹浹洽於中則說也
此章
ハ論

語學而ノ首章ノ義ヲ釋ス。習ノ字ヲカサスル義ニトシテ。浹洽トハ水ニヒメ
リトナル。義ナリス。テニ學ヘルヲヨリノ。又カサナテ。思ヒ繹子中心ニヒ

以善及人而信從者衆故可
テオラ
ホシテ
レヨリスル
オホシ

樂也
リモ来リテ。信シ從フ者多キ時ハ。ツノ悦ビフカクノ。樂ムベレトナリ。

雖樂於及人。不見是而無悶乃所謂君子
キハトホク
チ

其善人ニ及ブラ以テ樂トストイヘ。或ハ人シラスノ。コレラ是トセザル時
ニ。心ニフヅクミイキドナルナキハ。則君子ト云者ナリ。コレ易乾文言ヲ引

テ釋ス。君子トハ。成德ノ人ナリ。蓋シ人ニ及ンデ樂ムハ。順ニノ。易名人知ラ
ズメ。愠ラザルハ。逆ニノ。難シ。逆境ニ居テ。其樂ヲ失ハザルニアラザレバ。イ

マダ君子ト云ニ
足ラザルナリ。

古之學者為己欲得之於己也。今之學者
ハ
タニスヲガ
ス
エマク
ラ

為人欲見知於人也
コレモ論語ノ文ヲ釋ス。為己ニスル者
ハ。道ヲ己ニ得ンガタメニス。為人ニス

ル者ハ人ノワカ名ヲ知リテ
コレヲホメンガタメニス

伊川先生謂方道輔曰道輔名ハ元來伊川ノ友ゴシ聖

人道坦如大路學者病不得其門耳得其

門無遠之不可到也聖人ノ道ハ平坦明白ニシテ大路ノ如ク

求入其門不由

於經乎若シ學者道ニ入ルノ門ヲ求メント今之治經者

亦衆矣然而買積還珠之蔽人人皆是其義ヲトキ明スナリ今ノ世經ヲ治ル者多ケレバ積ニ入レタル珠ヲ買フ

然リトコレ古語ヲヒキテ云

經所以載道也誦其言辭解其訓

詰而不及道乃無用糟粕耳訓詰トハ字義ナリ糟粕ハサケノカスナリソレ

經八道ヲ載スルノ器ナリ珠ヲ入タル積ノ如シモレ只ツノ言辭ヲ誦ミオ

ハ無用ノ糟粕ナルノミテ珠ヲカヘスガ如シ經書覲足下由經以來道勉之

又勉異日見卓爾有立於前足下トハ人ヲウヤマヒ

後不知手之舞足之蹈不加勉而不能自

止矣手舞ヒ足蹈ノ說前ニ見エタリ此段亦廢淵夫子ノ教

明道先生曰脩辭立其誠不可不子細理

會コト亦易乾文言ノ語意ヲ發明ス子細トハ言能脩省言辭便

是要立誠外ニ言辭ヲ脩メ省ミテカリニモ妄ニイハサル一即コレ

若只是脩飾言辭為心只是為偽也モシ脩辭

ソノ詞ヲ脩メ飾ヘテウツクレク云一ノミトモコレヲ以テ心トセバ

脩其言辭正為立己之誠意乃是體當自

家敬以直内義以方外之實事體當ト云身ヲ以テ

自家ハタ、我ト云一ナリモレフノ言辭ヲ脩ル一ヲ正ニ己ガ誠意ヲ立ンカ

道之浩浩何處下手惟

立誠纔有可居之處有可居之處則可以

修業也浩々ハ盛流ノ兒ナリ此道ノ浩浩タルイヅレノ處ヨリ

終日乾乾大小大事却只是忠信所以進

德為實下手處脩辭立其誠為實修業處

コレ易本支ヲ引アハセテ上支ノ意ヲ結フ乾ノ九三ニ君子終日乾々スト云

ハ天人行ク一健ナルニ体スルノ工夫ニノ大小ノ大事ナリ然ルニ文言ニ夫

子徳ニ進ニ業ヲ修ルヲ以テ終日乾々スルノ事實トノ則忠信ノ誠ヲ徳ニ進

立ルヲ以テ業ヲ修ル所以ノ事トス。蓋シ忠信ハ即誠意ナリ。忠信ヲ主トスルハ。コレ内ニ本ヅキテ以テ其外ニ達ス。辭ヲ脩ルハ。コレ外ニ正ラシ。以テ其内ヲ立ツ。内外交養フノ道ナリ。

伊川先生曰。志道懇切。固是誠意。若迫切

不中理。則反爲不誠。懇切トハ。懇ニタシカナルナリ。迫切トハ。急ニセシメシル義ナリ。道ニ志スノ

懇切ナルハ。モトヨリ誠ノ意ナリ。サレドモ。切ノ効。ライソカンタメニ迫切ニ。苗ヲ拔ケ長セン。一ヲ助クルガ如ク。スレバ。道理ノ自然ニ中ラズ。誣ヒ曲グ

一アル故ニ。反テ誠ノラザルナリ。蓋實理中。自有緩急。不容如是

之迫。實理トハ。即自然ノマ。直實ナル道理ヲ云。ソノ中ニハ。宜ク緩ク

ク。如クニ急迫ナルベカラズト。蓋シ此語學者ノ觀天地之化。乃

可知。天地ノ化。春生。夏長。秋成。冬堅。一息ノタエマナケレ。然レ

ハ。道ヲ求ル志ハ。宜ク懇切ニ。アカラサマナルベカラズ。サレドモ

ソノ效ハ。只功ツモレル上ニ。ラノヅカラ得ル。一ヲ待ツベキナリ

孟子才高。學之無可依據。孟子ハ天才高邁ニ。コレラ

手ヲ下スベキ處ナリ。學者當學顏子。入聖人爲近有用

力處。顏子ヲ學フ時ハ。其道平易ナル故ニ。聖域ニ入ル。一近シ。蓋シ顏子ノ

子。學者ノ學ブ所。ソノ道ヲフミアマラ。又曰。學者要學得不錯。須是學顏

子。博文約禮。克己復禮ノ類。ミナ。有準的。準的トハ。手本目當

○明道先生曰且省外事但明乎善惟進誠

心其文章雖不中不遠矣所守不約泛濫

無功コレ呂與叔ハシメ横渠ノ門下ニテ威儀制度ノ事ニナラヒ内ニ向

示メサレシ語ト見エタリ外事モ文章モミナ威儀制度ノ類ヲサス泛濫ハ水

ノウキナカルラ云ナリ云意ハシバラク外ニラサムルヲ皆キテ忠善ヲ

明ニメ誠ノ心ヲスハメヨ然ラバソノ文章ハ正ク理ニアタラズト云所遠ク

ハウシ心モシ自守ル所約ナラズノ外事ニクダクニクハ水ノ泛濫スルガ

如クニノ徳ニスムノ功ナカルベシトナリ

○學者識得仁體實有諸己

シラ求メテ實ニ己ガ有ル所ノ者ト

只要義理栽培

如クナル者ト知り得テ又コ

世ヨトコレ學ラスルノ大本ナリ

リ培ハツチカフナリ樹木ヲウヘヤシナフヲ借リテ云ステニ大本ヲ立ル

上ニハ博ク義理ヲ學ヒ得テ此仁心ヲヤシナヒウルホサンヲ要セヨト蓋

シ仁心培養ヲ得ル時ハ生意日々ニ充チ長リ

テ慈愛ノ施ス所キハマリナカルベキナリ

如求經義皆裁

培之意ノ一モ亦ミナ栽培ノ意ナリ

○昔受學於周茂叔每令尋顔子仲尼樂處

所樂何事顔子ノ樂ム所ハ一簞ノ食一瓢ノ飲陋巷ニ居テ其樂ヲ改

中ニアリ常人其樂ヲ何事ト尋ヌ凡學カイニ及至ラズハイカンゴコレラ

學者ノ見ル所。志ス所ハ遠ク又大イニソ。天地萬物ノ理ニ通ジ。聖人ノ徳ニ至リ。天下ノ事ヲ任スルヲ以テ。自期スベシ。然レモコレヲ知シテ。力ヲ用ヒテコレヲ行フ。其志大ニシテ。力小ニシテ。ル所ノ地位オカク。量リテ。ソノ脚モトヨリ。着キ。志大ニシテ。力小ニシテ。實ニ振ラス。メ。漸々以テ向上ノ地ニ升ルヘシ。 **志大ニシテ。力小ニシテ。**

任重ニシテ。恐終敗事。モシ只遠大ニ志ス。メ。ニ。近切ナル。力ヲ略セバ。ハルカニ想ヒ。企テ望ム。勞ニタヘス。カノ小キナ

ルヲハカラス。メ。妄ニ重キ。力ヲ任セバ。半途ニメスツベシ。カクノ如クナ

ル時ハ。ソノ事トスル所ヲシソコナヒテ。ツイニ成ス。力ヲ得。メ。ジキナリ。

朋友講習更莫如相觀而善工夫多。相觀而善

心。學記ノ文ナリ。凡ソ朋友ト學ヲ講。ジ。習ハス。只。辯論ノ發明ノミナラズ。更ニ進ミ益ス。工夫ヲ用ル。ソノ多キ所ハ。互ニソノ善キ所ヲ相見テ。心マコトニ感服シ。コレヲ己ニ取リ

タモツニハシクナリ。 **須是大其心使開闊。**學者其心ヲ設ル。推シ。譬言如爲

九層之臺。須大做脚方得。層ハカサスルナリ。脚トハ。臺ノ

ノ臺ヲツクルニハ。其基ヲ大イニトリ

テ後ニ高クタテノボス。力ヲ得ルナリ。

明道先生曰。自舜發於畎畝之中。至孫叔

敖。舉於海。若要熟也。須從這裏過。本文孟子ニ見

ル。農家ヲ云。孫叔敖。楚ノ賢人ナリ。海トハ。海邊ノ困窮ナル處ヲ云。凡ソ古ノ聖賢。多クハ患難困窮ノ中ヨリ。オコリ出ツ。蓋シ人難ラフ。困ニ居ル時ハ。事変ラ。歴

ル。多クメ。患ヲ慮ル。深ク。理ヲ察スル。密ニ。事ヲ制スル。審ナル。コノ

故ニ。人モシ其徳ノ磨練メ。熟セシ。力ヲ要セバ。這ノ艱苦ノ裏ヨリ。コエス。グベ

シト

參也竟以魯得之。コレ論語ニ子ノ曰ク。參也魯ナリ。云ニツ

フキ義ナリ。得之トハ。夫子ノ道ヲ傳ヘ得ルヲ云。程子又云ク。曾子ノ學ハ。誠篤ノミ。聖門ノ學者。聰明オ辨多カラストセズ。而ノ卒ニ其道ヲ傳ル。乃曾子ノ才曾ナリ。コノ故ニ。其學確シ。ヨク深ク道ニ造ル所以ナリ。

○明道先生以記誦博識為玩物喪志記誦ト云

オホエテソラニヨムナリ。博識ト云。博ク事ヲ識スズ識スモ。オボユル義ナリ。玩物喪志トハ。周書旅獒ノ篇ノ文ナリ。物ヲ好ミテ玩ブ時ハ。心コレニ流シテ。ソノ本トスル志ヲ失フトナリ。記誦博識ハ。ヨキフナリトイヘ。ヒタスラコレニ心ヲトムレハ。亦道ノ志ヲワスルノコトアリ。コノ故ニ。コレヲ引テ戒メトスルナリ。
時以經語錄作一冊按ズルニ程子ノ語蓋シ其門人上蔡謝氏キク所ノ戒ヲシ
ルシテ。コレハ自ソノ事實ライヘル歟。時ニ謝氏經書ノ要語ヲヌキトリ。一冊ノ書トナレテ。常ニコレヲ玩ビケルニヨリテノトズ。
鄭載

云當見顯道先生云某從洛中學時錄古

人善行別作一冊明道先生見之曰是玩

物喪志蓋言心中不宜容絲髮事此ヨリ下二段ハ。又後ノ人其

事ノ一說ヲツケルセリ。顯道ハ。謝氏ノ字ナリ。蓋言ト云ヨリ。公鄭載カ説然。九ク心中ニ絲髮ハカリノ事ライレラクモ。ホソノ志ニ害アリトゾ。
胡

安國云謝先生初以記問為學自負該博

對明道舉史書成篇不遺一字明道曰賢

却記得許多可謂玩物喪志謝聞此語汗

流浹背面發赤及看明道讀史又却逐行

看過不蹉一字謝甚不服後來省悟却將

此事做話頭接引博學之士

記問トハ。物ヲヨクヲホ
エテ。人ノ問ヲ待トナリ。

自負トハ。ワガ長シタル所ヲ自負ムナリ。故博ハ。學識ノ誤リテ博キナリ。史書
トハ。歷代ノ記録ナリ。成篇トハ。ステニ成リタル一篇ヲ云。コレヲ擧グトハ。ヨ
ムナリ。賢トハ。人ヲウヤマフ詞ナリ。蓋シ謝氏ミツカラ記誦ヲ好ミ玩ンデ。
人ニ矜ル意出來リ。内ニ向フ志ヲ忘レタルニヨリテ。程子コレヲ戒ム。賢ヨク
許多ノ文字ヲオボエ得タリ。サレド物ヲ玩ニテ志ヲ喪フノ弊アリト。謝氏コ
レヲキ、テ大イエハチテ感服ス。後ニ又明道ノ史ヲ讀ニ。次第ヲ逐テ行クニ
看過キテ。一字ヲモツマツカス。謝氏コレヲ見テ。甚サキノ戒ニ服セス。後來又
ソノ非ヲ省ミ悟ル。程子ハ只其學ノ精熟ニヨリテ。ソノツカラオボエタリ。ワ
カ玩ビオボエテ。人ニ矜ルトハ。各別ノ意思ナリトヨリテ。當
此事ヲ諾ノ頭トシ。博學ヲ好ム士ヲ接ケミテテ戒ム。

禮樂只在進反之間便得性情之正

樂記
ニ礼主其

減。樂主其盈。礼減而進。以進為文。樂盈而反。以反為文。礼減而不進。則樂盈而
不反。則放。ト云ニツキテイヘリ。ソレ礼ハ辭讓謙退ノ收斂スル意ヲ以テ体ト
ス。コレモト人ノ樂マザル所ナル故ニ。カラ着ケ進ミユキテ行フベシ。樂ハ
暢發越ノ快樂スル意ヲ以テ体トス。コレモト人ノ流レ易キ所ナル故ニ。心ヲ
ビキ収シテ。内ニ向フベトク。此章云意ハソレ礼樂ハ人ノ性情ヲ正クスル所
以ノ者ナリ。而ノコレヲ行フ。只進ムト反ルトノ間ニアリ。ヨク其道ニ從ス
時ハ。即性情正キ
トヲ得ルトナリ。

父子君臣天下之定理無所逃於天地之

間。父子君臣ノ分際ハ。人ノ大倫。天下一定ノ道理ニ。萬古不變ノナレバ。
天地ノ間。イツクニモ皆アル所ニ。人ノ逃ル、所ナキ者ナリ。此句莊子

ニ出。安得天分不有私心。則行一不義殺一

不辜有所不為。天分トハ。父子君臣ハ。ミナ天ノツイデタル職分
ナルヲ云。人ノ其分ニ安ンジ得テ。少モ私心

ナキ時ハ。一ツノ不義ヲ行ヒ。一人ノ罪ナキヲ殺シテ。有分毫私便
天下ヲ得ルノ利アリトイヘ。為ザル所ノ守リアリ。

不是王者之事

モシ天分ノ間ニ分毫ホドノ私アレバ。即王者太讓レルモ。父子ノ恩ニ虧ルナク。湯武ノ大權ヲ行ヘルモ。君臣ノ義ニ愧ルナキハ。コレ亦ソノ私心ナキガ故ナリ。

論性不論氣 不論氣不論性 性不明

則不是。コレ古今人性ヲ論ズルノ定説ナリ。蓋シ只性ノ同ク善ナル者アル故ニ。イマダ備ハラス孟子ノ性善コレナリ。モシ只氣質ヲ以テ性トメ

ソノ本同ク善ナルヲライハサレバ。固ヨリ性ノ性タル本體明ナラス荀子ガ性惡揚子ガ善惡混スルノ類コレナリ。然レモ孟子ノ言ハナラ性ノ本然ヲ失ハズ。荀揚ガ如キハ。則全ク性ヲ知ラザルナリ。而ノ畢竟性ハ氣ノ理。氣ハ性ノ質ナレバ。モト相ハナレザル者ナルニヨリテ。本然ノ性。氣質ノ性ヲ。ニツニノ説モ。則亦非ナリ。

論學便要明理

凡ソ學業ヲ議論セバ。即必道理ヲ明ニセニテ。要スベシ。然ラザレバ。只コレ詞章記誦ノ字ニノ。

論治便須識體

此道ニ益ナシ。治モ亦州縣ノ體アリ。各サシアタリテ。切要ナルツトメアルヲ云。モシ政治ヲ論ガ。ソノ體格ヲ講ジ識ラザレバ。只及ク制度文為ノ末ヲ事トスルノミナリ。實用ヲナサザルナリ。

曾點漆雕開已見大意 故聖人與之

タリ。朱子ノ云ク。他コノ大綱ノ意慮ヲ見得テ。細密ノ處ニライテハ。イマダ必レモ乃理會セズト。按スルニ。曾點ガ見ル所ノ大意ハ。コレ道徳ノ規模ナリ。コノ故ニ。從容自得ノ物ト共ニ。各其所ニ安スルノ意アリ。漆雕開ガ見ル所ノ大意ハ。コレ道術ノ梗概ナリ。コノ故ニ。道ノ小節ニ安セス。必自備スルヲ期スルノ意アリ。

根本須是先培壅

コレ亦樹ヲウヘヤシナフヲ借リテ云。根本トハ心ノ徳ヲサス。培壅ハ土カフナリ。漸

養ノ工夫ヲ云敬ヲ持チテ以テ涵養ス。コレ培壅ノ功ナリ。然後可立趨向也。コレ致知カ行

云。根本ヲ涵養スル上ニツイテ。知行ノ功ヲ施シ。ソノ趨キ向フ方ヲ正ク立ツベキナリ。趨向既正。所造淺深

深則由勉與不勉也。趨向スデニ正キ時ハ道ニ造ルワスチ

キトハ。工夫ヲ勉ルト勉メザルトニヨレルナリ。

敬義夾持直上達天德自此。夾持トハハサミモツナ

ナリ。聖人天ト其徳ヲ合スルヲ云。コレ云意ハ。敬以テ内ヲ直クシ。義以テ外

ヲ放ニシテ。シバラクモタユミナケレバ。其徳内外ニハサミタテラシテ。私欲

ノ累ヒナキ故ニ直ニ向上ノ地ニ上ルナリ。ソノ天徳ニ通達スル。只コレヨリコレヲ得ルトナリ。

懈意一生便是自棄自暴。自棄自暴ノ義前篇ニ見エタ

リ。暴棄ハ下愚ノ至リナリト

ハ。正今學者懈急ノ意一タビ生ズレバ。即時ニ下愚ノ域ニ入ルナリ。○此章

ヲ上章ニ合セテ見レバ。敬義夾持ノモナラ速ニ上達スルヲアタハス。懈意一

タビ生ズレハ。即暴棄ノ域ニオワコレ亦以テ善ニ從フ

ハ登ルカ如ク。惡ニ從フハ崩ル。如クナル理ヲ見ツベシ。

不學便老而衰。凡ソ人學アル者ハ。義理至トナル故ニ。老テ後ニ

ナル故ニ。老テ後欲フカクメ得ルヲ貪ルニアラザレバ。則亦

ボケテ諤耽ス。此ニワラ免レザルニヨリテ。衰フト云ナリ。

人之學不進只是不勇。人ノ學カス、マザルト他ナシ。只

學者爲氣所勝習所奪只可責志。氣ハ生ル、初

内重則可以勝外之輕道義内ニ重キ時ハ外物ノ欲輕クナリコレニ勝テノズク一勝シ

得深則可以見誘之小内ニ得ル一深キ時ハ外ヨリ誘グ所小ナリテ惡ムニタラゲル一見ヘシ

董仲舒謂正其義不謀其利明其道不計董仲舒ハ西漢ノ時ノ人程子其語ヲヒケリ義トハ一事ニウキテ云

其功道トハ大綱ヲ以テ云義ハ本ヲノツカラ正シコレヲ正ウストハオサメトノヘテ邪曲ナラシメザル一ヲ云ソレ義ハ當然ノ理ニノ利ハ即義

ノ安ニスル處ナリ事義ニカナフ時ハ順利ナラズト云一ナシ然レモ君子ハ

只コレヲ正クスルノミニヌアラカジメ利ヲハカル一ナシモ利ヲハカル

意アレバ其義為ニスル所アリテスル故ニコレヲ正ウスルニアラス道ハ本

ヲノヅカラ明ナリコレヲ明ニストハカケアカシテ暗昧ナラシメザル一

ヲ云ソレ道ハ自然ノ路ニノ功ハ即道ヲ行フノ效ナリ然レモ君子ハ只コレ

ヲ明ニスルノミニヌアラカジメ其功ヲハカラスモレ功ヲハカレ意アレバ

私意ソノ間ニ一、レハル故ニコレヲ明ニスルニアラス

孫思邈曰膽欲大而心欲小智欲圓而行

欲方孫思邈ハ隋唐ノ間ノ人ナリ陰陽醫藥等ノ術ニ通ジタル者ナリ膽

ヘテ為ル一アリ心小キナル時ハ理ヲ察スル一審ニ事ヲ慮ル一深クメ過失

スクナシ此ニツノ一必相濟シテ然レ後ニ全キ一ヲ得ルナリ智圓効ナル時

ハ通ゾトバコホラス行方正ナル時ハ守リアリテ流レズ此ニツノ一モ亦必

相濟シテ然レ後ニ全キ一ヲ得ルナリ按ズルニ此諸モト淮南子ニイデハ思

邈コレヲヒケリ而メ淮南子ニハ膽ヲ志ニ作ル其義モ長セルニ

似タリ然ルニ程子カレヲトラスメコレヲトル一不審ナリ

為法矣コレ程子上ニ段ノ結語ナリ三ナ學ラスル法タルベシトナリ

大抵學不言而自得者乃自得也大抵學者功積リテ後ニ自然ニ得ル所

ノ效ハ暗キ處忽ニ明クナリ疑ニキ一忽ニトケ依然トメヒトリ心ニ報フ所

アリテ言語ヲ以テ形容スル一アタハズコレ言ハズノ自得ス乃真自得ナリ

有安排布置者皆非自得也。安排ハラキツラヌルナリ。布置モ亦シキヲクナリ。其間ニ合フヲ以テ。コレヲ得タリトスルハ。皆自得スル者ニテラス。

視聽思慮動作皆天也。人但於其中要識。コレ天然ノ真ナリ。欲ニ從ヒテスル者ハ。ミナ天然ニシテ。タレモ必アルナリ。コレヲ察識ノ。其真ヲ守リ。其妄ヲ戒ムベシ。況ヤ人ハコレ萬物ノ靈ナル故ニ。凡ソ身ノ作用。理ニ從フ者ハ。ミナ天命ヲウケテ。天職ヲツトムルノナリ。欲ニ從フ者ハ。其スル所ミナ人ノ道ニアラス。天命ニソムキ。夫職ヲスツ。其罪ハカリガタキ者ナリ。

得真與安爾。人ノ視聽思慮言動ハ。ミナ天然ニシテ。タレモ必アルナリ。其事同シキガ如クナレバ。理ニ從ヒテスル者ハ。

明道先生曰。學只要鞭辟近裏者已而已。鞭辟トハ。貴人出行ノ時。前ヲ驅ル者。鞭ニテ人ヲ逐ヒ。辟クフヲ滑リテ云。凡ソ學ヲスル。泛然トノ外ニ。向ヒテ功ヲ用レバ。已ニライテ益ナシ。只ヒキカヘ。コトワガ方ヘカリム。其裏ニ近クム。已ニヒキツケテ。要セヨ。カクノ如クスルハ。カリゾト。コレ已ニ切ニ功ヲ用ベキナリ。イヘリ。故切。

問而近思則仁在其中矣。此ヨリ下。古語ヲ引テ。上段ノノ語ナリ。凡ソ學ビテ聞ク所。イマダ信セザル。フヲバ。必人ニ問ヒテ。コレヲ問。了。又已ニ切ニスベシ。而ノ其理ヲ心ニ思ヒ。ミテ。コレヲ思フ。内ニ近クシテ。已ニ着クベシ。コレ只致知ノ工夫ニ。イマダ力行ノ仁ヲスルニ及バズ。トイヘ。此。ヨリカクノ如クナル時ハ。心外ニハセズ。其德内ニ存シ。理ト共ニ習熟ス。ヨリテ仁ヲノヅカ。ラ。其中ニアルナリ。

言忠信行篤敬。雖蠻貊之邦。行矣。言不忠信。行不篤敬。雖州里行乎哉。此ヨリ下。子段ハ。又論語ニ。夫子子張行ハレシ。一ヲ問ニ。答ヘ。玉ハ。ル語ヲ引テ。言行ヲ已ニ切ニスベキナリ。トク。行ハル。トハ。ツノ行フ。一ノツサガラス。メ。行。

近思錄句解卷二止

此得ラル、一ヲ云。言忠信トハソノ云所。心ニ根ザシテ出ルヲ忠ト云。事ノ實ニタガフナキヲ信ト云。アハセテ見ル時ハ。只コレ誠ニ。忠ハ信ノ内ニアリ。行篤敬トハ。ソノ行フ所薄ク軽カラザルヲ篤ト云。ヲコタリアテドラザルヲ敬ト云。アハセテ見ル時ハ。只コレ慎ミ。篤ハ敬ノ内ニアリ。ヨクカクノ如クナレバ。己ニカクルヲナク。又人ヲ感ズルニ足レリ。コノ故ニ。南蛮北貊ノ工ビスノ邦ニ居ルトイフ。ヨク行ハルベシ。モシカクノ如クナラズバ。マナカキ州里ノ内トイフ。行ハルベカラストナリ。立則見其參於前也。在輿則見其倚於衡也。夫然後行。忠信篤敬ナレバ。行ハルトイハレカクシ。念々コレヲ心ニ志ス。常ニマノアタリニ現前シ。立ツ時ハ忠信ト篤敬ト前ニアリテ。我ト共ニ參ツ相ムカフヲ見ルガ如ク。車ニ乗リテ行ク時ハ。亦忠信篤敬馬ノ衡ニヨリカ、レルヲ見ルガ如ク。シバラクモ相ハナル。マデタハザルニ至リ。ソレカクノ如ク。ニノ後ニ行ハルベシトゾ。只此是學。程子上文ヲスベク、リテ云ク。只コノ知行ノ工夫ヲ。質美

者明得盡。直滓便渾。化却與天地同體。

物ノカスナリ。明ハトハ。知行ノ功ヲ兼テ云。氣質ノヨキ者ハ。知行ノ工夫ヲ明。濟ニナシツクシテ。私欲ノイマダ消滅セザルカスマテラモ。スナハキ渾テ。變化ノツイニ天地ト共ニ一體トナル。其次惟莊敬持養及其至則一也。其次ナル氣質ハ。只外ヲ莊ニ。内ニ敬ニ。内外コモク。持守涵養。其功至リテ成ルニ及ブ時ハ。則亦美質ノ者ト一同ニノカハル。一ナキナリ。忠信所以進德。脩辭立其誠。所以居業者。乾道也。敬以直内。義以方外者。坤道也。坤文言ノ文義ヲ釋ス。乾ノ道ハ剛健ナリ。進德脩業ハ。ミナ進ンデ息サルノ方ナルヲ以テ。乾ニライニコレヲ云。敬直義方ハ。ミナオサメヲカムルノ方ナルヲ以テ。坤ニライテ。レヲ云ナリ。按スルニ此ニツノ。教ヘ學ブ者。ミナ其意ヲ得ベキナリ。氣質ノ高下ヲ以テ云時ハ。上品ノ質ハ。乾道ヲ用フベシ。氣體

壯實ナル者ノ疾ヲスバ、攻撃ノコレヲ治スルガ如シ。顔子四勿ノ教ヲ受ルコ
レナリ。其次ナルヨリハ、坤道ヲ用ベシ。氣體ニタサル者ノ疾ハ、補ヲ兼テ治ス
ルガ如シ。仲弓教恕ノ教ヘテ受ルコレナリ。又氣質剛強ナル者ハ、亦剛ヲ以テ
克テ柔順ナル者ハ、則柔ヲ以テ入り、浮ブ者ヲバ柔ヲ以テ抑ヘ、沈ム者ヲバ剛
ヲ以テ起ス。一ノ醫方ニ正治使治ノ術アルガ如シ。又一人ノ身ニテモ、事ニ隨
ヒテ、其功ヲワカチ施スベシ。又平生收斂提醒敬ヲ持スルニモ、剛柔ノ義ア
ルナリ。

凡、人才學便須知着力處。既學便須知得

力處。人ワツカニ學ブ者、カヲ着ル處ヲ得ガレバ、道ニ入ルノ端ノ知フス
スデニ學ブ者、カヲ得ル處ナケレバ、道ニ造ルノ實ヲ驗ス所ナシ。コ
レミナバガ為ニスル

ノ學ニアラザルナリ。

有人治園圃役知力甚勞。園圃ハソノナリ。樹木菜菓ヲ

先生曰蠶之象。君子以振民

育德。君子之事。唯有此二

者。餘無他焉。二者為己為人之道也。

為人ナリ。蓋シ農圃ハコレ小民ノ事ナリ。明德新民ハ

博學而篤志。切問而近思。何以言仁在其

中矣。學者要思得之。了此便是徹上徹下

之道。コレ又子夏ノ全語ヲ引テ其意ヲ明ス。ソレ學ブ所博カラガレバ、是

所ツイニ己ガ物トナラス。餘ハ前ニ見エタリ。了此トハ其理ヲ明メ得ルヲ
云。徹ハトナルナリ。蓋シ學問思辨ハ下學ノ一。仁ハ上達ノ一ナリ。下學ヨリ即

上達ノ地ニ通スルヲ以テ上下ニトヲ
リヌケテ一スチナル道トスルナリ。

弘而不毅則難立

本文論語ニ見エタリ。弘ハ見識度量ノ弘ク
ナイナルヲ云。毅ハ志氣踐行ノヨクイサ

マニテ毅ナラバ。字ル所セバク
ノ道理ノアミクイレク處ナシ。

毅而不弘則無以居之

西銘言弘之道

孟子ノ西
銘ハ理ニ

分殊ノ發明ナレバ。ソノ主意理ニ
重キヲ以テカクノ如クニイヘル也。

伊川先生曰古之學者優柔厭飲有先後

次序

優柔トハユタカニヤハラカナルゾ。厭飲トハ食ニアクフヲ憚リ
事ニナ着實ナリ。コノ故ニソノ進ム。先後次第アリテ近キヨリ遠

久。淺キヨリ深ク。卑キヨリ高ク。ヨリテソノ自得スル。深厚ナリ。今之

學者却只做一場話說務高而已

一場トハ一場
ニハナリ。一座

ト云義ナリ。話說ハモノガタリナリ。今ノ學者ノ功ヲ用ル。專浮ニノ已ニ切
ナラス。ソノ人ト共ニ議論スル。只一座ノ談話トナシテ。ミダリニ。高遠ナル

ヲ務メテイヒ
スツルノミナリ。

常愛杜元凱語若江海之浸膏

澤之潤渙然冰釋怡然理順然後為得也

晋ノ杜預字ハ元凱左傳ノ解ツクル。コレハソノ序中ノ語ナリ。前ノ優柔厭飲
ノ字モ此序ニ出タリ。渙ハトケチル義ナリ。怡ハヨロコブゾ。コレミナ致知ノ

ナリ。學者工夫ヲ用ル。カクノ如クナレバ。其功ツモリテ後ニ。疑ハシキ。渙
然トノ春ノ氷ノ如クニトケキ工。怡然トノ心ヨロコバシクナリテ。義理ミナ

順ヒトナリ。必シモ心ニサカフ所ナシ。然レ後ニコレヲ得タリトスト。此諾優
柔厭飲ノ意ヲヨクカタドレルヲ以テ。程子ツ子ニコレヲ愛セラレタルナリ。

今之學者往往以游夏為小不足學然游

夏一言一事却認是實往々ハ多クハト云詞ナリ今ノ學者孔門ノ子游子夏ノ學至常ナル

者好高如人游心於千里之外然自身却

只在此云意ハ等ヲコエ高キニハセテ已ニ切ナラサレバツイニ得ル所ナレト

修養之所以引年國祚之所以祈天永命

常人之至於聖賢皆工夫到這裏則有此

應修養トハ道家ニ精氣ヲ煉リ養ヒテ壽ヲノブル術ナリ國祚トハ天子ノ在位ヲ云祈天永命トハ周書召誥ノ文ナリ天命永クナリテ國祚ノ久シ

カラニフ子カフトナリ天子功ヲ積ミ仁ヲ累ヌルハ即コレ天ノ永命ヲ祈

ルノ道ナリ常人道ヲ學ニテ真積リカメ久平ハ即コレ聖賢ニ至ルノ方ナリ

此等ノ類ミナ一旦ノ功ヲ以テ幸ニコレヲ得ル者ニアラス只ソノ工夫積リ

テ道驗ヲ得ベキ稟ニ到レル時ハジメテコノ應アル者ナリ蓋シ物ノ始終成

敗ハミナ天命ノ氣數アリテ自免ルハ一ヲ得スサレ凡人ハ萬物ノ靈ナルニ

ヨリテ工夫至極シ心弊一ニノ誠ナル時ハソノ應驗アラスト云一

ナシ修養ノ方術ナラ然リ況ヤ道明ニ義正クメ其誠至レル者ヲヤ

忠恕所以公平己ガ心ヲ盡シテノコス所ナキヲ忠トス己ガ心ヲ以テ人ノ心ヲハカリコレヲ推シテ人ニ及ボ

スヲ怨トス忠ニアラザレバ怨ヲ推スフタハス忠恕ノニツハナフ首尾本

末ノ如シ人ヨク忠恕ナル時ハ私意ニ累ハサレズメ人我ノヘダテナシ心術

事為ノ公ニ平カイタルハニヨリス造德則自忠恕其致則公平徳トハ蓋

ナル所以ナリ仁ヲサス仁ニ造ルフ宜ク忠恕ヨリスベシソノ工夫致シ極ムル時ハ則ヲノヅカラ仁ニノ公平ナリコノ故ニ孟テノ云ク強恕而行求仁莫遠焉ト

仁之道要之只消道一公字公只是仁之

理不可將公便喚做仁公而以人體之故

為仁要トハスヘクハ義ナリ。仁ノ道天地萬物ヲ以テト體トス故ニ最モ至公ナリコノ故ニ只

公ノ一字ヲ以テ仁ヲ論スベシ餘ノ一ニテハコレヲカタドリガタ

シ然レモ公ハ亦只コレ仁ノ理ヲ云ノミナリ公ヨ以テ即仁トハヨビナサレ

ス公理ヲハ人ノ身ヲ以テコレト一體ニナルヲ仁ト名ヅクルナリ蓋シ仁ハ

人天地生物ノ理ヲ物トヒトレクウケ生シタル者ナレハ人ノ心ハモト人我

ノヘダテナクメ公事ナリ而メコレヲハ人ノ生身ヨリ惻怛慈愛之情ニヨリ

テ行ヒ出ス故ニ亦公平ノ道理ニモトルナシ父ノ年ヲヌスメルヲ其子コ

レヲアラハスカ如キハ其迹公ナルニ似タレモ忍ビサル心ヲ忍ビテスル故

ニ公ノ理ニ害アリ父子ノ間其罪ヲ相カクスハ其迹不公ニ似タレモ忍ビサ

ル至情ニ本ヅクニヨリテ公ノ理ニ害ナクシテ乃チ真ノ公道ナリ

只為公則物我兼照故仁所以能恕所以

能愛只公ナル時ハ物我ノ私ニクシラマサレズノ共ニ兼照スガタ

則仁之施愛則仁之用也仁ハ心ニソナハレル體ナリ

今之為學者如登山麓方其迤邐莫不闊

步及到峻處便止須是要剛決果敢以進

登山麓トハ麓ハフモトナリ只山ニ登ルヲ云逆灑トハ路ヲカナタコナタ

ヘツタヒユクヲ云カクノ如クナル時ハナヲ濶ク歩ミテノボルソノ峻ク

憤ヲ發ノ食ヲ忘シ。樂ンデ以テ憂ヲ忘ルトノ玉フ。コレ何ホ
トノ精神。何ホドノ骨助ニカアラン。況ヤ常人ニ於テヲヤト。

人謂要力行亦只是淺近語。人ノ詞ニ。學ハ只カメ行
ルヲハヤスク。行フヲハカタキガ故ナリトイヘ。一
向ニカクノ如ク云ノミナルモ。ホレ淺近ノ語ナリ。

一切事皆所當為不必待着意。纔着意便
是有箇私心。這一點意氣能得幾時。子
人ノ詞ニ。學ハ只カメ行
ルヲハヤスク。行フヲハカタキガ故ナリトイヘ。一
向ニカクノ如ク云ノミナルモ。ホレ淺近ノ語ナリ。

人既能知見
ルヲハヤスク。行フヲハカタキガ故ナリトイヘ。一
向ニカクノ如ク云ノミナルモ。ホレ淺近ノ語ナリ。

見セバ。何ノハバカリナヤム所アリテカセザルヲアラシ。必シモ意氣ヲツケテ
強テスルヲ待タジ。ワヅカニ意氣ヲツクレハ。即私心ソノ間ニアリテ自得
ニアラザルナリ。一點トハスユレバカリノヲ云。時子ノ子ハ。只ツケ字ナリ。

コノ一點ノ意氣ニ乘リテスル。凡幾時ノ間ニカ
任ヘ得ン。ヤダテタヘガタクナリテスツベキゾ。

コノ一點ノ意氣ニ乘リテスル。凡幾時ノ間ニカ
任ヘ得ン。ヤダテタヘガタクナリテスツベキゾ。

任ヘ得ン。ヤダテタヘガタクナリテスツベキゾ。

知之必好之。好之必求之。求之必得之。
理ヲ知シバ。必心ニコトニコレヲ好ム。コレヲ好ムバ。必コレヲ求
メテヤマス。コレヲ求レバ。則必コレヲ得テ。ワカ物トナルコト自得ナリ。

古
此箇學是終身事。果能顛沛造次必於是。

豈有不得道理。
顛沛トハ災變患難ニアフ時ヲ云。造次トハイワ
カハシクカリソメナル時ヲ云。本文論語ニ見エ

タリ。古人ハ此學ヲ以テ。身ヲ終ルマテ。一生ノ中業トメ。スミヤカニセマル
モノナク。ヲコタリスツル時モナク。只勉々學マストメ。斃シテ後ニヤム。ヨクカク

ノ如クメ。常ニワスレシ。造次ニモ。顛沛ニモ。必コ
ニヨイテセバ。何ゾ道理ヲ自得セザルヲアラシヤ。

ツ
ツ
ツ

人謂要方行

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

人謂要方行... 人謂要方行... 人謂要方行...

